

平成 18 年 2 月 8 日

各 位

軟弱地盤研究会（第 30 回）案内

会長 三浦哲彦

日 時：平成 18 年 2 月 27 日(月) 14 時～16 時

場 所：建設業協会佐賀、2 階会議室

佐賀市兵庫南 2-13-15 電話 0952-24-2711

話 題：「コラムスラブ工法による軟弱地盤上道路の設計施工事例について」

講演者：フローティング基礎研究会 浜武 章 氏（㈱テクノックス九州）

岩本直樹 氏（㈱ダイヤコンサルタント）

軟弱地盤地帯における低盛土道路の設計施工においては、盛土荷重による圧密沈下と交通荷重による圧密沈下に対する対策が重要な課題です。道路縦断方向の沈下は杭支持構造物と道路接合付近での段差発生の原因となるし、また道路横断方向では周辺民地の引き込み沈下の原因となります。

このような沈下を許容値以下に抑制するためには、何等かの地盤改良が必要となります。コラムスラブ工法は、ソイルセメントコラム群の上に浅層改良層を施工することで効果的に沈下抑制を図ろうとするものです。フローティング基礎研究会で開発されました。

今回はこの工法の施工事例を紹介していただきながら、設計および施工における問題を考えていきたいと思えます。

参加者はメール、または FAX でご連絡ください。

参加費：当研究会の個人会員および特別会員は無料。

非会員は資料代(¥500)。

=====
研究会担当：喜連川 聰容（Kirekawa Toshihiro）

E-mail: jimukyoku@sunny.ocn.ne.jp

Tel:0952-41-8840/Fax:0952-41-8373

Address:〒840-0811 佐賀市大財 4 丁目 1 番 52 号

軟弱地盤研究会事務局
=====